

アレチウリ

(ウリ科)

Sicyos angulatus L.
アレチウリ(Sicyos)属

英名 Bur cucumber

特徴

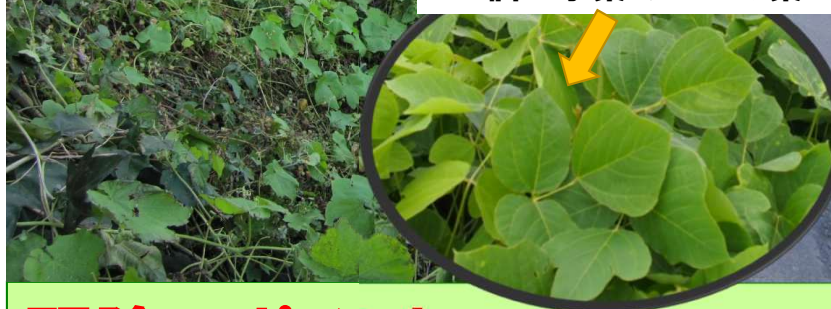
北アメリカ原産の一年生草本で、生長が早いつる性植物。巻きひげで他の物に巻き付いて、全長は数～十数m。花は直径1cm程度で、黄白色。開花は夏から秋(7～10月)。葉は広いハート形で両面ざらつき、長い柄があり、互生する。果実には鋭いトゲが密生。大量の種子ができ、土中で休眠し、翌年増える。作物等の種に混じって侵入、定着した個体が在来植物の生育場所を奪い問題となる。生育地は畑地、荒地、林縁、河川敷、路傍等で、日本各地に分布を拡大。

諏訪湖や周辺河川の地域では特に湖岸や河川敷、畑地、道路際等で定着。



巻きひげで拡大する
アレチウリ群落

似ている植物
クズ(マメ科)は
3個の小葉で一つの葉



駆除のポイント

1. 開花結実前(6月～8月)で幼個体の時期に植物体すべてを掘り取るか抜き取る。
2. 年に複数回実施。
3. 作業時の土壌かく乱を避け、埋め戻す。

問合せ先：岡谷市役所環境課 環境政策・ゼロカーボン推進担当

〒394-8510 岡谷市幸町8-1 岡谷市役所4階 (TEL) 0266-23-4811 (FAX) 0266-22-7281

引用文献：①環境省HP②日本帰化植物写真図鑑(清水他・全農教)③霧ヶ峰外来植物駆除対策の手引き(長野県諏訪地域振興局)